

第5期事業報告書
(令和4年5月1日から令和5年4月30日まで)

特定非営利活動法人結ネットたんぽぽ

1 事業の成果

本法人の目的及び事業に対する社会の要望に応えるため、第5期においては高齢者等の常設居場所『おしゃべり日和』と『集落居場所』運営・支援、異世代交流の場『週末もおしゃべり日和』の運営を行いながら、そこでのふれあい活動を中心に暮らしの中のちょっとした困りごとを把握し支え合い活動に繋げた。また、行政、関係機関、住民組織等と連携しながらこれから時代に合った支え合いの仕組みづくりや介護予防事業、圏域を超えての連携・共同事業に取り組んだ。

当期も五ヶ瀬町から生活支援コーディネーターと介護予防推進員の業務を受託し、それぞれの立場で関係機関との連携を密にして業務の遂行に努めた。なお、介護予防推進員については3月で終了し、4月から認知症地域支援推進員の業務を受託し、地域支援の推進業務を行っている。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 常設居場所事業：ふれあい施設を活用した『おしゃべり日和』

ア 平日の週5回開所。多くの高齢者等が足を運び、折り紙や手芸、パズル、ビー玉ゲーム、読書、歌、体操などで思い思いに過ごされた。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月と8月に一時閉所期間を設け、開所時も座席の調整や消毒、換気、予防啓発のチラシ等を作成、配付するなど感染予防対策を行った。

子育て支援センターとの交流事業は感染対策を行いながら実施することができ、平時とは異なる多世代との楽しい交流の機会を提供することができた。町立図書館の移動図書「きとらす号」には頻繁に立ち寄っていただき、本を利用される方以外にも声掛けをしていただき、楽しいひと時となっている。

当期も居場所利用時の買い物、病院受診、薬局、予防接種、行政手続等の支援（移動支援含む）を行うとともに、体調不良や認知機能の低下が現れてきた方については、家族はもちろん、行政や社協、病院、郵便局、コミバス運転手と情報交換しながら対応。今後の支援方針を話し合う機会を設けてもらうなど関係機関（者）との連携も積極的に行った。

当期も常設居場所への運営協力として、菓子、茶、折り紙、本、野菜、果物、花、除菌シート、タオル、チリ入れ、トイレットペーパー、衛生用品、しめ縄等多くの方からの支援をいただいた。

なお、令和5年4月から毎週水曜日に行行政主体の『認知症カフェ』がスタートしたことから、『おしゃべり日和』は週4回の運営となった。

◎開所日：週5回（土、日、年末年始、祝日を除く） ※R5.4月は週4回

214回 延べ利用者1,341名

※7月21日～31日、8月8日～31日は感染症拡大防止のため閉所

- * 6月22日：五ヶ瀬中学校生1名の体験学習受け入れ
- * 6月29日：宮崎大学医学部実習生1名受け入れ
- * 7月7日：子育て支援センターとの合同七夕交流
- * 9月9日：子育て支援センター職員さん2名との交流（敬老の日プレゼント）
- * 9月27日：宮崎大学院生（県庁職員）1名受け入れ
- * 10月12日：子育て支援センターとの合同運動会
- * 12月7日：新緑会2名によるお茶交流
- * 12月14日：宮崎大学医学部実習生1名受け入れ
- * 12月15日：サンタクロース（商工会青年部）からのプレゼント
- * 2月14日：子育て支援センター行事「小さな町の音楽会」へ参加
- * 3月29日：チンドン屋（都城市 宮田わかなさん）交流
- * その他：駐在所長による防犯等の啓発（不定期で来所）、資料館特別展や景勝地の見学、夕日の里作品展への展示作品づくり、四季折々の装飾ほか

イ 集落居場所運営・支援

月1回開催の集落居場所は7箇所を運営。集落行事や感染症拡大により中止した月もあったが、それぞれの居場所で様々な工夫を凝らしながら楽しく過ごすことができた。

認知機能の低下があり自宅にこもりがちな高齢者を訪問し、本人や家族から話を聞くなどして、本人の居場所利用につながったケースもあった。

また、行政が行う健康維持・介護予防・認知症予防事業も積極的に受け入れた。

- * 牧の居場所…月1回（9時～15時）
- * 内の口の居場所…月1回（9時～15時）
- * 長迫の居場所…月1回（9時～15時）
- * 寺村の居場所…月1回（9時～15時）
- * 4区居場所「お茶飲もや」…月1回（13時30分～15時）
- * 12区居場所「なかよし」…月1回（9時30分～14時）
- * 本屋敷の居場所「よこいび」…月1回（9時～11時30分）

ウ 週末の居場所運営

高齢者のみならず、本をツールに世代を超えて緩やかにつながる場（機会）を創るために、ふれあい施設を活用して毎月第1、第3土曜日に『週末もおしゃべり日和』を開いた。平日の利用ができない児童生徒にも活用してもらうことを意図しているが、感染症が収束していなかったこともあり利用は少なかった。

◎開所日：第1、第3土曜日：午後1時～午後3時半

16回 延べ利用者11名

エ 新たな集落居場所の開設支援

* 第2区からの開設希望に対して関係者等と協議を進めてきたが、区内（区民同士）での課題があり開設には至っていない。

② 見守り事業

ア ひとり暮らしや高齢者世帯の見守りによる異常の早期発見、早期対応はもちろん、住民や行政から情報、相談が入った際は、できるだけ早く当事者や家族に直接会って話を聞くなどの対応を行い支援に繋げた。

③ 助け合い事業

ア 支え合い活動支援

*社会福祉協議会と地域福祉委員会（みごかせ会）主催の会議や行事、「加勢の日」（高齢者宅訪問等）への参加、オリジナルカレンダー作りと高齢者宅への個別配付に協力した。

・6/28、11/18、11/18、11/26、11/27、1/12、2/13、3/20

*買い物支援の一つである町内での移動販売に向けた関係者協議の場に参加して集落や高齢者等の現状について情報提供した。

*会員に相談が入った高齢者宅の荷物の整理、清掃、移動支援等について、相談者の話を聞き、内容によって支え合いの仲間での支援や、有償ボランティアに繋げるなど支援を行った。

*廃校校舎を拠点として住民主体で支え合い推進を進めている鞍岡地区での協議や活動の場に参加して支え合い推進の啓発を行った。

*災害支援依頼（延岡市）に対して支援物資提供に協力した

④ 情報発信事業

ア 当期はホームページとフェイスブック上で、当法人の活動のみならず、住民活動も積極的に情報発信した。また、町主催の地域ケア会議やボランティア連絡協議会等へも出席し、専門職や事業所等へも情報発信を行った。

⑤ 多世代交流事業

ア あいであ広場開催（中止）

町の将来、町の課題を中高生の視点も交えて一緒に考え行動する場として月1回開催を計画していたが、感染症拡大に加え、五ヶ瀬中等教育学校の事業変更もあり開催を中止した。

イ 読書交流会（仮称）の開催 ※感染症拡大により未実施

⑥ 認知症、介護予防事業

ア 訪問活動

町から受託を受けた介護予防推進員が主となって、おしゃべり日和や集落居場所はもちろん、集落、世帯への訪問を行いながら積極的に予防活動に取り組んだ。町から要請のあった学校での認知症サポーター養成講座では、寸劇を演じて児童や先生方に認知症について分かり易く啓発することができた。

本年4月からは認知症地域支援推進員として、予防のみならず認知症当事者、家族との繋がりを強化するために個別訪問も積極的に取り組んでいる。推進員が訪問できない集落居場所や世帯については、個々の場の担当が予防に繋がる活動を取り入れながら情報提供、訪問活動を行い推進員に繋げた。

イ 五ヶ瀬版ラジオ体操の推進

当法人が製作した五ヶ瀬版ラジオ体操をおしゃべり日和や集落居場所で活用して推進した。

ウ 介護予防サポーター養成講座で習得した予防体操を活用して推進

当期も町主催のステップアップ講座、フォローアップ講座に3名の会員が年間を通して参加し、他の受講者と協力してプログラムの作成と実技研修を受けながら地域での実践活動にも携わりながら推進した。

⑦ 広域連携事業

ア みんなのくらし支え合い協議会活動

住民主体の「助け合い・支え合い」の仕組み創出のため、リモートでの情報交換に加えて対面での会に参加し、経験豊富な構成団体から貴重な学びを得ることができた。

当期は支え合い推進役である生活支援コーディネータ（SC）の勉強会に主催側としても携わる機会があり、改めて支え合い推進の考え方等を整理することができた。

*支え合い推進勉強会、フォーラム打ち合わせ：町内、都農町、清武町

（12/27、1/7、1/14、1/22、2/3、2/12、2/17、3/4、3/11）

*支え合う支え合いフォーラム：宮崎市（2/22）

*さわやか全国ブロック戦略会議：リモート（3/13～14）

⑧ 研修等事業

ア 学びの場への参加

支え合い推進のため、町内外の様々な機関が主催する研修会、会議、シンポジウム、講座、意見交換の場に積極的に参加した。また、毎月の定例会において会員相互の情報共有も行った。

・町ボランティア連絡協議会（防災ボラ連携含む）（1/31、3/14）

・NPO研修：リモート（5/23）

・SC研修、情報交換：リモート（8/5、10/28、10/31、12/7、12/14、2/13、2/20）

- ・当事者フォーラム（不登校等）：宮崎市（7/3）
- ・支え合いの地域視察研修：五家荘（7/7）
- ・いきがい助け合いサミット in 東京：東京都（8/31～9/3）
- ・地域福祉コーディネーター研修：リモート（9/6）
- ・地域連携ネットワーク会議：町内（9/2）
- ・かわくみライフ視察研修：奈良県川上村（9/29～90）
- ・高千穂高校運営協議会：高千穂（3回）

イ 学びの場の創出

- *公民館長への支え合い推進説明：町内（5/10）
- *支え合い推進勉強会：鞍岡地区（9/12、9/15）
- *女性による地域づくり視察研修：佐賀市富士町（3/21）

⑨ その他理事会で実施を決定した事業

実施なし

（2） その他の事業

実施なし